

## 4 学校との連携事業

### (1) 美術作品鑑賞教室

#### 事業内容

所蔵および関連作品をテーマに、教師と学芸員等が協力して鑑賞授業を行うことにより、作品の理解を深めるとともに、児童生徒が豊かな感性を育む機会を提供する。

平成20年度は三次市ほかと共同し、小・中学校14校で開催した。今回は、授業成果をアートカードの研究制作（p.45参照）に反映させたほか、三良坂平和美術館で開催したネットワーク美術館展「画家が愛した人・ひと・ヒト展」（p.38参照）と関連付けるなど三つの事業をリンクさせ、所蔵作品の活用および美術館と学校・地域との連携を深めることを目的に実施した。（統括担当者：石川 哲子）

#### 開催状況

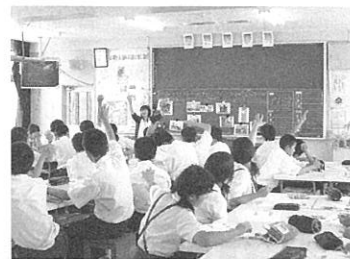
主に以下の3つの形態により開催した。

- (1) 鑑賞授業A（所蔵作品を持っていく）
- (2) 鑑賞授業B（所蔵作品を持っていかない）
- (3) ネットワーク美術館展「画家が愛した人・ひと・ヒト展」（p.38参照）を活用した鑑賞授業

#### (1) 鑑賞授業A（所蔵作品を持っていく）

##### ①廿日市市立阿品台中学校

開催日時 6月25日(水) 10:45～14:50  
対 象 3年生 117人  
指 導 者 阿品台中学校教職員、当館学芸員  
テ ー マ 本物との出会い  
展示作品 塩出英雄《石組》、檜山武夫《プラットホーム》、  
南 薫造《白壁の農家》



授業内容 動機付けとして、事前にアートカードを使用した授業を実施。これを踏まえ、当日は実際に作品を見た印象や感想を自分の言葉で発表させるなど、主体的に鑑賞させた。また、学芸員を交えた意見交流では、多様な見方を学び、作品を鑑賞する楽しさが感じられるよう配慮した。

##### ②安芸高田市立来原小学校

開催日時 7月9日(水) 13:55～14:40  
対 象 3～6年生 45人  
指 導 者 来原小学校教職員、当館学芸員等  
展示作品 児玉希望《ひるさがり〔日午〕》《静物〔卓上のりんご〕》《大川端》《鷺》  
《ひざかり〔白日〕》

授業内容 当該校は児玉希望の母校。これまでの希望についての学習経験を活かし、幅広い画風を展開した希望作品を実際に鑑賞し、作家と作品の理解を深めた。

### ③呉市立安登小学校

開催日時 9月25日(木) 10:35~12:10

対象 4年生 38人

指導者 安登小学校教職員、当館学芸員

テーマ 自分だけのまよう

展示作品 菅井汲《Sのグループ》《6つのフェスティバル》  
《太鼓を打つ人》《太陽》《サークル》《S》

授業内容 対象学年は今年度からローマ字の学習を開始。菅井汲の「Sシリーズ」作品を中心に鑑賞後、自分たちのイニシャルを絵で表現させるなど、作家と作品の理解を深めた。



### ④安芸高田市立吉田中学校

開催日時 11月17日(月) 10:50~14:15

対象 2年生 103人、3年生 26人

指導者 吉田中学校教職員、当館学芸員

テーマ 目を中心にして描く自画像

展示作品 小林千古《自画像》、山路 商《自画像》、  
檜山武夫《自画像》、南 薫造《自画像》、  
小山田二郎《顔》、神田周三《自画像》

授業内容 普遍的テーマであるだけに、作家の個性が顕著に表れる「自画像」がテーマ。様々な《自画像》を鑑賞し、それぞれの造形表現に着目するとともに、制作中の自画像と関連付けることで、作品の理解を深めた。



## (2) 鑑賞授業B (所蔵作品を持っていかない)

### ①安田女子高校

開催日 6月6日(金)・13日(金)

対象生徒 1年生 80人

授業内容 特別展「ル・コルビュジエ」展および関連企画のコレクション展「バウハウス—20世紀のモダニズム」について紹介。モダニズム建築・デザインについて学び、実際にモダニズム建築をさがすという鑑賞体験・研究へと繋げた。9月13日には美術館講堂にて、研究成果を発表。

### ②広島市立幟町小学校

開催日 7月2日(水) 6年生 51人

7月4日(金) 5年生 71人

実施場所 美術館常設展示室

テーマ 圓鋸勝三の彫刻

授業内容 当該学校や付近にも野外作品が多く設置される圓鋸勝三について、学芸員との意見交流を交え、美術館展示室で実際に作品を鑑賞。作家と作品への親近感や理解を深めた。

③三原市立幸崎小学校

開催日 10月29日(水)

対象児童 5・6年生 54人

テーマ 郷土出身の彫金家清水南山をもっと知ろう！

授業内容 清水南山の出生地。南山を通して、金工技術についてビデオで学習。三原市所蔵作品を実際に鑑賞後、香炉をデザインさせ、デザインや彫金へ関心をもたせるとともに、三原市で開催した清水南山展（会期：11月13日～12月7日）での作品鑑賞へと繋がるよう授業を展開させた。

④三原市立幸崎中学校

開催日 10月29日(水)

対象生徒 全学年 94人

授業内容 ビデオ等により清水南山の業績と金工技術について学習後、三原市所蔵作品を実際に鑑賞。当該校の校章を手がけるなどした南山と学校との関わりについて学ぶ。三原市が開催する清水南山展での作品鑑賞へと繋がるよう配慮した。

⑤広島市立東野小学校

開催日 12月9日(火)

対象児童 2年生 28人

授業内容 江田島市出身の漆芸家・六角紫水について、作家と作品について紹介し、「六角紫水展」(p12参照)での鑑賞に繋がるよう配慮した。また、あわせて実際に漆器を用い、漆についての学習を深めた。

⑥広島市立本川小学校

開催日 12月17日(水)

対象児童 6年生 54人

授業内容 江田島市出身の漆芸家・六角紫水について、作家と作品について紹介し、「六角紫水展」での鑑賞に繋がるよう配慮した。また、あわせて実際に漆器を用い、漆についての学習を深めた。

(3) ネットワーク美術館展「画家が愛した人・ひと・ヒト展」を活用した鑑賞授業

①三次市立三良坂小学校

開催日 11月21日(金)

対象児童 5年生 25人、6年生 30人

授業内容 三良坂平和美術館で開催したネットワーク美術館展「画家が愛した人・ひと・ヒト展」の一部出品作の画像を印刷し、教室内に掲示。子どもガイドブックを使用して鑑賞後、いくつかのテーマに合わせて子どもたちに作品を選ばせ、理由を発表させるなど、主体的に作品へ関わらせるとともに展覧会への興味を抱かせるよう配慮した。



②三次市立灰塚小学校

開催場所 三良坂平和美術館  
開催日 11月28日(金)  
対象児童 5・6年生 9人  
授業内容 子どもガイドブックを使用して作品を鑑賞後、いくつかのテーマに合わせて子どもたちに作品を選ばせ、自分の言葉でその理由を発表させた。主体的に作品に関わらせるとともに、担当教諭も含めた意見交流により、鑑賞を深め、作品に親しみを抱かせるよう配慮した。



③三次市立仁賀小学校

開催場所 三良坂平和美術館  
開催日 11月28日(金)  
対象 5・6年生 9人  
授業内容 子どもガイドブックを使用して作品を鑑賞後、いくつかのテーマに合わせて子どもたちに作品を選ばせ、自分の言葉でその理由を発表させた。主体的に作品に関わらせるとともに、担当教諭も含めた意見交流により、鑑賞を深め、作品に親しみを抱かせるよう配慮した。

④三次市立三良坂中学校

開催場所 三良坂平和美術館  
開催日 12月4日(木)  
対象生徒 1年生 30人、2年生 32人、3年生 45人  
授業内容 子どもガイドブックを使用して作品を鑑賞後、いくつかのテーマに合わせて子どもたちに作品を選ばせ、自分の言葉でその理由を発表させた。主体的に作品に関わらせるとともに、担当教諭も含めた意見交流により、鑑賞を深め、作品に親しみを抱かせるよう配慮した。